

# 仕 様

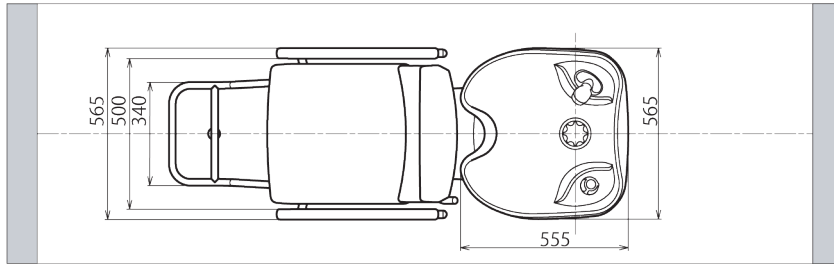
品 番	EX-RS3-1*/SU-AX* EX-RS3-1*/SU-PR* EX-RS3-1*/SC-C0*/SU-C0* EX-RS3-2*/SU-LI*		
外形寸法	「製品寸法図」参照		
最大シートスライド量 (L I T Eは除く)	150 mm		
最大リクライニング角度 (L I T Eは除く)	13° (背モタレ角度 (ロングタイプ) 56° ~69° ) (背モタレ角度 (ショートタイプ) 58° ~71° )		
最大レッグレスト動作角度 (P R I M Oのレッグレスト仕様のみ)	70° (レッグレスト角度 20° ~90° )		
ボウルチルト角度	ボウル固定タイプ ボウルロックチルトタイプ -6° , 0° (2段階) ボウルフリーチルトタイプ -8° ~8°		
ネック高さ	ボウル固定タイプ 900 mm ボウルロックチルトタイプ 875, 900 mm (2段階) ボウルフリーチルトタイプ 865~931 mm		
混合方式	サーモスタット方式		
吐水方式/吐水量 (湯圧・水圧:各0.1MPa)	スパシャワーヘッド	シャワー吐水: 9.0 L/min 泡沫吐水 : 8.0 L/min	
	泡沫シャワーヘッド	泡沫吐水 : 8.0 L/min	
止 水 栓	単水栓 (回転式)		
使用環境	動作温度 10~40℃ 動作湿度 95%以下(ただし、結露しないこと)		
※給湯温度	80℃以下		
※給湯・給水圧力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0.1~0.4MPa(1~4kgf/cm<sup>2</sup>)</li> <li>・ 給水圧力≥給湯圧力</li> <li>・ 給湯圧力と給水圧力の差:0.2MPa(2kgf/cm )以内</li> </ul>		
質 量	本体	ボウル固定タイプ ボウルロックチルトタイプ ボウルフリーチルトタイプ	41.0kg 42.5kg 42.0kg
	チェア	チェア(A X I S) チェア(P R I M O) チェア(C O M F O R T) チェア(L I T E)	26.0kg 29.0kg 35.0kg 17.0kg
		(※チェアの質量はステップ・レッグレストを含みません) ステップ(フロアステップ) ステップ(Uステップ) ステップ(ダブルステップ) ステップ(レッグレスト)	3.0kg 2.0kg 2.5kg 6.0kg

※給湯温度、給湯・給水圧力の詳細は、RS3施工説明書をご覧ください。

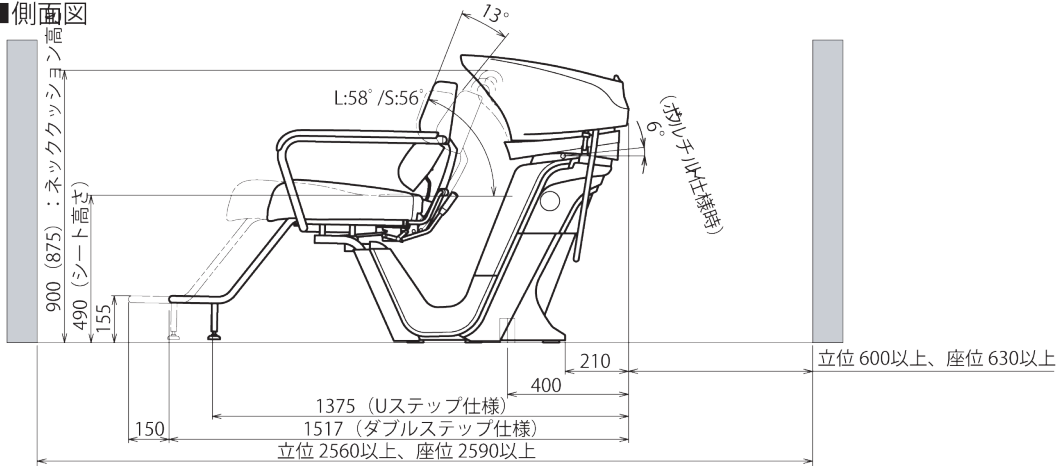
# 製品寸法図

## AXIS

### ■上面図



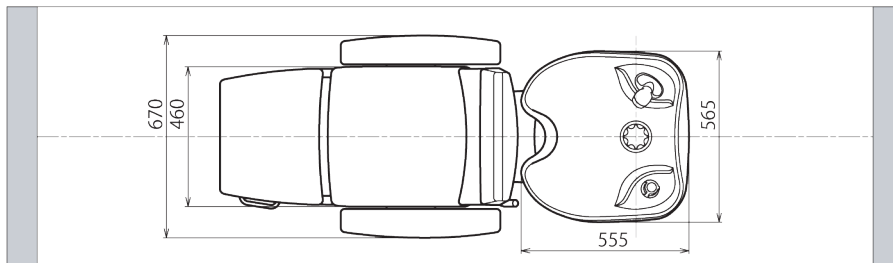
### ■側面図



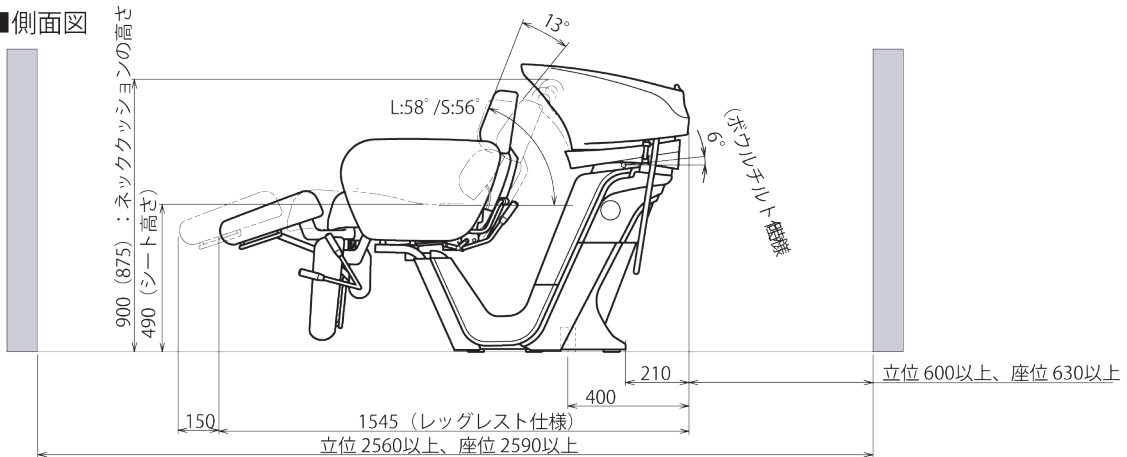
※上記の寸法は、製品により多少バラツキがあります。  
 ※（内寸法はボウルが前傾した場合の寸法です。（ロックチルト仕様時のみ）  
 ※背モタレ角度Lはロング背モタレ仕様、Sはショート背モタレ仕様の際の値を示しています。  
 ※ネッククッションの高さは製品によりバラツキがあります。

## PRIMO

### ■上面図



### ■側面図

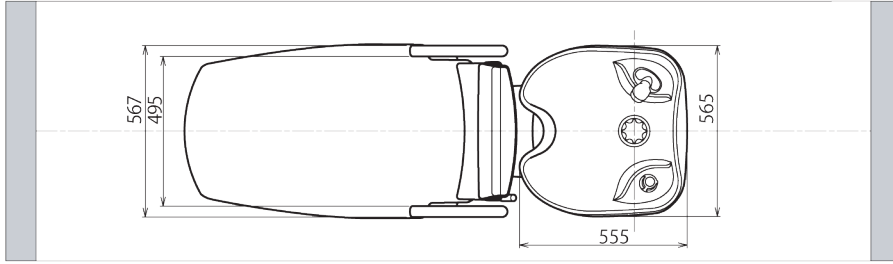


※上記の寸法は、製品により多少バラツキがあります。  
 ※（ ）内寸法はボウルが前傾した場合の寸法です。（ロックチルト仕様時のみ）  
 ※背モタレ角度Lはロング背モタレ仕様、Sはショート背モタレ仕様の際の値を示しています。  
 ※ネッククッションの高さは製品によりバラツキがあります。

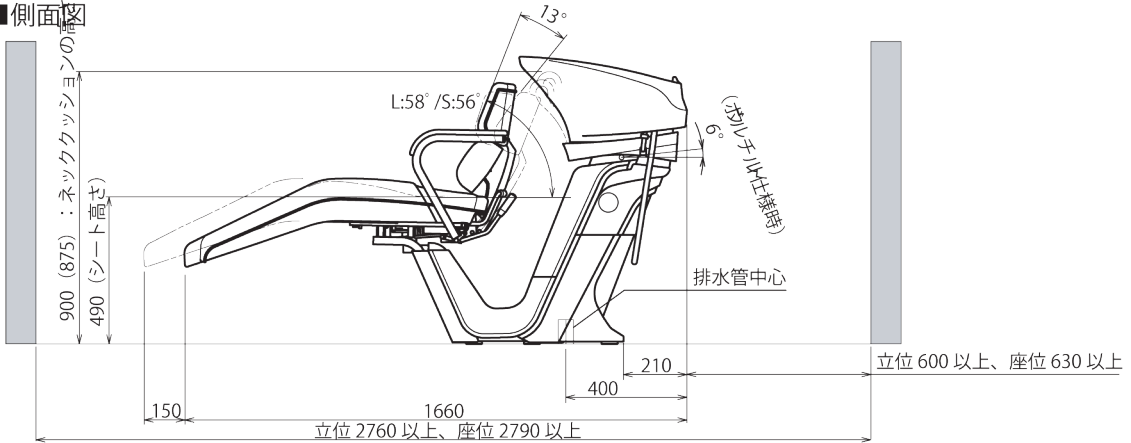
# 製品寸法図

## COMFORT

### ■上面図



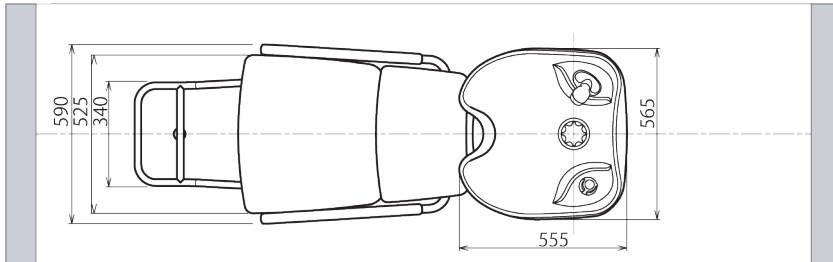
### ■側面図



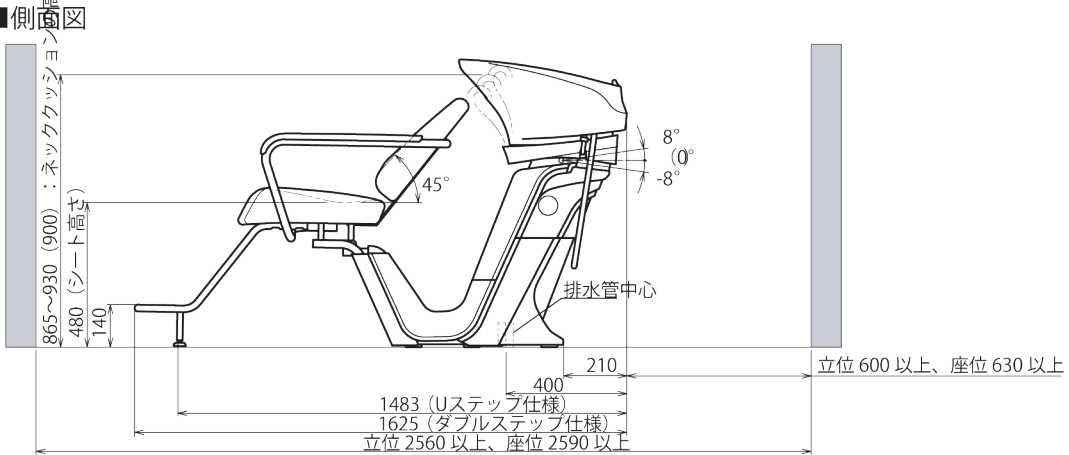
※上記の寸法は、製品により多少バラツキがあります。  
 ※ ( ) 内寸法はボウルが前傾した場合の寸法です。(ロックチルト仕様時のみ)  
 ※背モタレ角度Lはロン伏せ仕様、Sはショート背モタレ仕様の際の値を示しています。  
 ※ネッククッションの高さは製品によりバラツキがあります。

## LITE

### ■上面図



### ■側面図



※上記の寸法は、製品により多少バラツキがあります。  
 ※ ( ) 内寸法はボウル角度が 0° の時の寸法です。  
 ※ネッククッションの高さは製品によりバラツキがあります。

# 製品固定位置図

床面がタイルおよびガラス仕上げの場合  
床面仕上げがタイル等の素材の場合、シャワーユニット  
取付時のボルトの締め込みにより、「割れ」が発生します。  
この場合、取付部分は合板、モルタル等の素材にしてくだ  
さい。

- ①型紙を、給水・給湯管・排水管の立ち上げ位置に合わせて、床に固定します。
- ②ボウル本体のボルト(アンカー)固定位置をマーキングします。
- ③ボウル本体のボルト(アンカー)固定位置に穴あけを行います。
- ④型紙を取り外します。

## RS1/NRS からの入替施工の場合

RS1/NRS からの入替施工の場合は、配管立上位置を変更せずに  
施工することができます。

<配管立上寸法>

	給水(1/2" 13mm)	給湯(1/2" 13mm)	排水(VI40/VP40)
RS1	90mm	90mm	90mm
NRS	110mm	80mm	110mm

\*RS1からの入替施工の場合は、排水管立上高さが10mmになるよう調整してください。

床下および階下への水漏れ防止措置をお願い  
方が一の水漏れ時に備え、水漏れ防止措置を必ず行ってください。

- 床材は防水の材質のものを使用してください。
- 床面に開口部がある場合には、内装施工の方で開口部を  
塞いでください。(防水施工)
- さらに配管パッキンを取り付けてください。

## 【配管パッキンの取り付け方法】

- ①立上り配管位置に合わせて配管パッキンに切り込みを入れます。
- ②配管パッキンの断面のセンター線をばし、床面に貼り付けます。
- ③配管パッキンの切り込みを入れた部分を配管の面に合わせてよく  
切削し、コーキングを隙間に行います。



● : 床設置面を示しています。

排水中心

